

◆ 2007年 第12週 (3/19~3/25)の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

1~4類感染症 : なし

5類感染症 : なし

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ インフルエンザ流行注意報を発令しました。予防のために手洗い、うがいなどに努めましょう。

2007年第12週の感染症発生動向調査による報告患者総数は1,835人で、前週(1,696人)比108.2%となった。

インフルエンザの報告は増加している。高松、小豆、中讃地区が流行警報地区となった。

感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は増加している。高松、小豆地区で増加している。

水痘の報告は減少している。小豆、高松地区で増加している。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は減少している。西讃地区で増加している。

流行性耳下腺炎の報告は増加している。高松、中讃地区で増加している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① インフルエンザ	29.4人	27.2人	108.3%	10.9人	6.2人	小豆↘ 高松↗ 中讃↗
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	8.3人	6.9人	120.9%	6.1人	5.8人	高松↗ 小豆↗ 中讃↘
③ 水痘	2.3人	1.9人	125.0%	2.6人	2.0人	小豆↗ 中讃→ 高松↗
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.5人	0.8人	58.3%	1.2人	0.7人	小豆↘ 高松→ 西讃↗
⑤ RSウイルス感染症	0.4人	0.3人	150.0%	0.7人	0.0人	高松↗ 中讃↗

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
k.oxytoca	1	糞便	3/16	小豆	
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
Noro GII	6	糞便	2/10-3/9	高松(1)、中讃(3)、小豆(2)	腸炎(1)、胃腸炎(1)、急性胃腸炎(1)、感冒性嘔吐下痢症(1)、嘔吐下痢症(2)
Adeno40/41	1	糞便	2/14	高松	急性胃腸炎
Rota	7	糞便	2/16-3/8	高松(4)、小豆(3)	腸炎(1)、急性胃腸炎(1)、感冒性嘔吐下痢症(3)、嘔吐下痢症(2)

◆ 定点医療機関からのコメント

- 西岡医院(高松市): ロタウイルス2名、インフルエンザA型15名、B型35名、病原性大腸菌O-111、2名ペロ毒素(-)
- 香川病院(高松市): インフルエンザB型増加
- 高松市民病院内科(高松市): インフルエンザA型1名、B型1名
- 幡内科消化器科医院(高松市): インフルエンザA型4名
- 内海病院内科(小豆島町): インフルエンザA型22名、B型1名
- 三好医院(東かがわ市): インフルエンザA型11名、B型7名
- 香川大学医学部附属病院(三木町): インフルエンザA型3名、B型6名
- 松原病院(三木町): インフルエンザA型25名、B型44名
- 県立白鳥病院(東かがわ市): インフルエンザA型5名
- 香川労災病院(丸亀市): インフルエンザA型16名、B型1名
- もりもとこどもクリニック(丸亀市): インフルエンザA型33名、B型14名
- 柵保小児科医院(丸亀市): インフルエンザA型43名、B型7名
- 麻田総合病院(丸亀市): インフルエンザA型4名、B型2名
- 坂出市立病院内科(坂出市): インフルエンザA型45名、B型48名
- 土田内科医院(坂出市): インフルエンザB型3名
- いけうち小児科医院(宇多津町): インフルエンザA型18名、B型19名
- 国立病院機構善通寺病院(善通寺市): インフルエンザA型3名、B型2名、病原性大腸菌O-1、1名
- 中野小児科医院(多度津町): インフルエンザA型16名、B型7名
- 小国医院(まんのう町): インフルエンザA型44名、B型11名
- 富田内科医院(観音寺市): インフルエンザA型21名、B型5名

